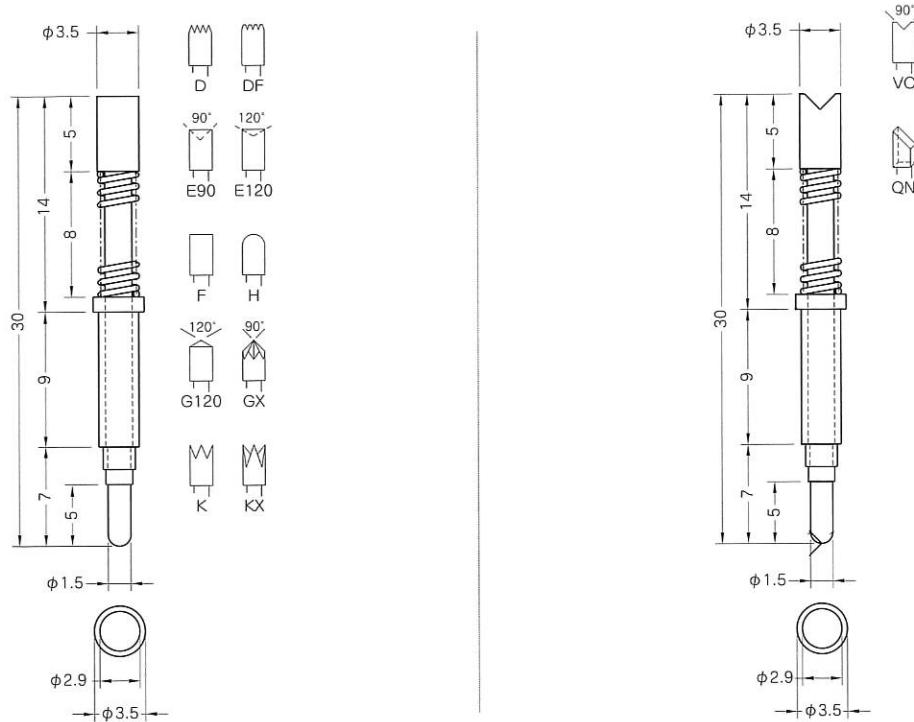


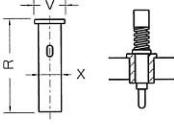
耐熱温度200°C以下。安全電流7A。

(回転防止機構付)



上記記載寸法の単位はmm。先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表(P262～)のCP35SB、CPR35Sを参照(CPUシリーズとしての記載はありません)。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPU35SB	SPUS	5.5	46	106	274	359
CPRU35S	SPUH	5	87	148	437	583

使用方法	適合アダプターソケット (サイズ)	電線の接続方法	適合ターミナル	参考圧入穴径	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ	—	—	—	2.89～2.9	4.0
コンタクトプローブ + アダプターソケット	 AS-35(9) AS-S-35(9) (R=9, V=3.5, X=3.2)	<ul style="list-style-type: none"> ターミナルTA35T ターミナル付電線(TA35(S)FF30L50(A)) ピンに直接半田付け 	TA35T (圧着)	3.23～3.27	4.0

AS-S-35はAS-35よりも保持力の強い強圧型アダプターソケットです。詳細はP20～を参照ください。
ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22～を参照ください。

注意1：アダプターソケットに電線を接続した場合は、測定値が温度変化によって大幅に変動します。コンタクトプローブに電線を直接つなげてください。

このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブをご検討ください(P241～参照)。

但し、耐熱仕様特注品となります。

注意2：参考圧入穴径はあくまでも、参考の数値です。必ず試し穴をあけて最適な工具径と穴径を決めてください。

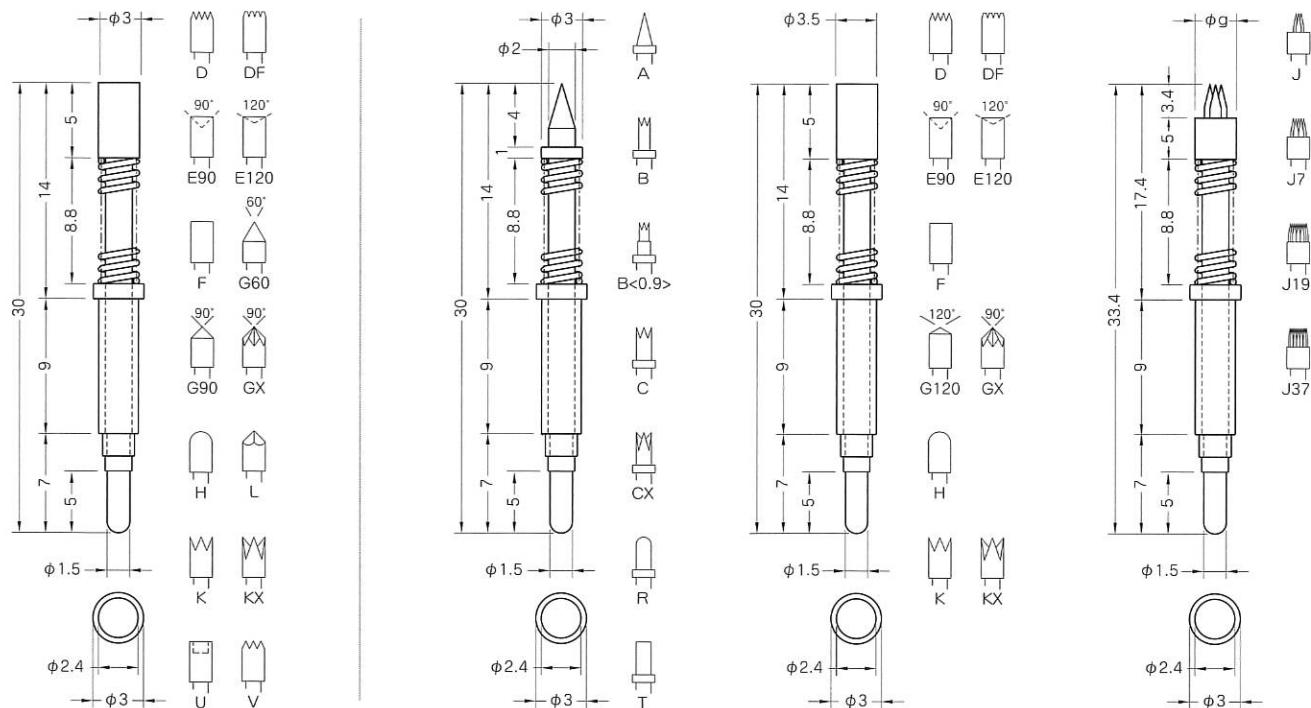
注意3：使用条件によっては、アダプターソケットよりピンが脱落する場合があります。この場合は、ネジ固定式コンタクトプローブCPUM35S(P217参照)をご検討ください。

高温下では、保持力が低下します。

注意4：高温下で使用した場合、ターミナルの保持力が低下することがあります。ターミナルは消耗品と考えてください。

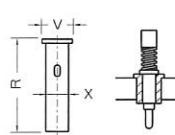
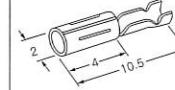
注意5：0°C以下で使用する場合は、結露に注意してください。結露が氷結した場合は、ピンや被測定物を破損することになります。

耐熱温度180°C以下。安全電流7A。



上記記載寸法の単位はmm。先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表(P262~)のCPU35P、CPU35Sを参照(CPUシリーズとしての記載はありません)。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPU35P	SPUS	6.3	46	69	262	359
CPU35S	SPUH	5.8	87	78	414	583

使用方法	適合アダプターソケット(サイズ)	電線の接続方法	適合ターミナル	参考圧入穴径	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ	_____			2.39~2.4	CPU35P→3.5 CPU35S→4.0
コンタクトプローブ + アダプターソケット	 AS-S-30(9) AS-S-30(9) (R=9, V=3, X=2.7)	<ul style="list-style-type: none"> ターミナルTA35T ターミナル付電線(TA35(S) FF30L50(A)) ピンに直接半田付け 	 TA35T (圧着)	2.73~2.77	CPU35P→3.5 CPU35S→4.0

AS-S-30はAS-30よりも保持力の強い強圧型アダプターソケットです。詳細はP20~を参照ください。
ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22~を参照ください。

注意1：アダプターソケットに電線を接続した場合は、測定値が温度変化によって大幅に変動します。コンタクトプローブに電線を直接つなげてください。

このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブをご検討ください(P241~参照)。

但し、耐熱仕様特注品となります。

注意2：参考圧入穴径はあくまでも、参考の数値です。必ず試し穴をあけて最適な工具径と穴径を決めてください。

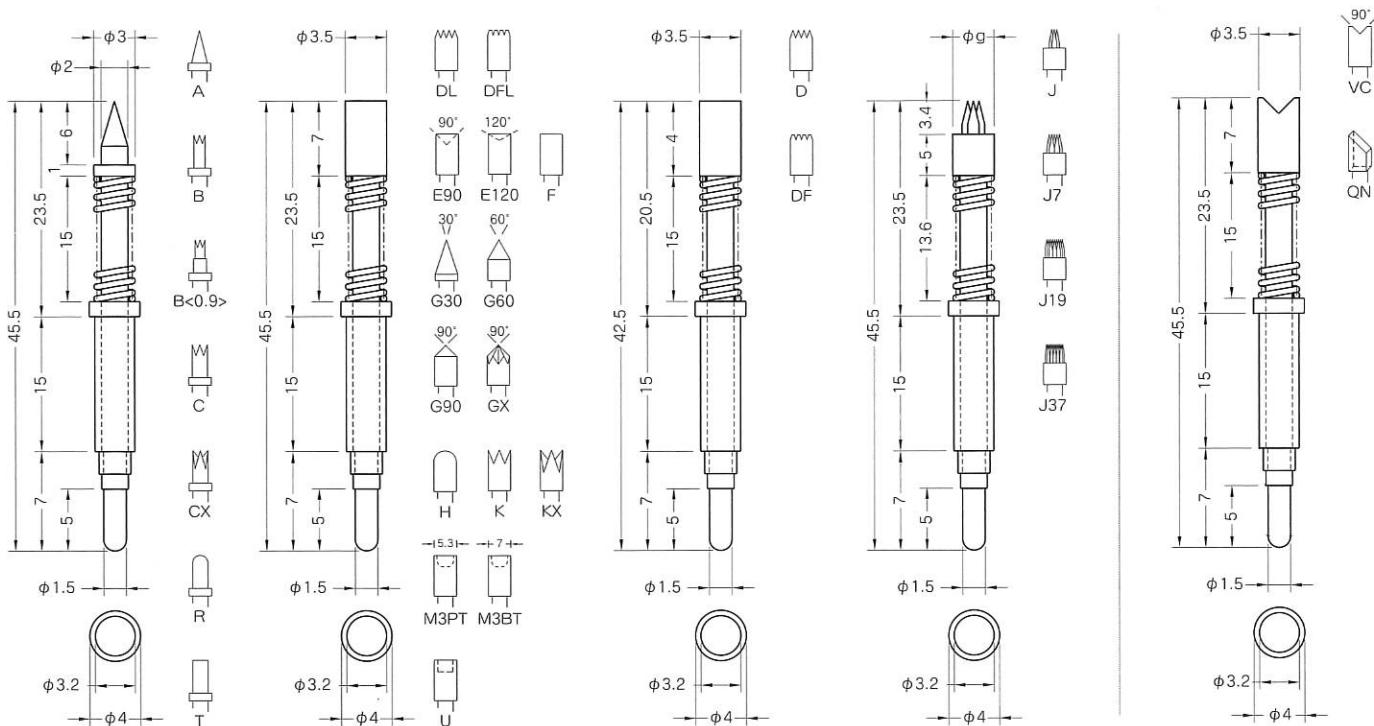
注意3：使用条件によっては、アダプターソケットよりピンが脱落する場合があります。この場合は、ネジ固定式コンタクトプローブCPUM35、CPUM35S(P217参照)をご検討ください。高温下では、保持力が低下します。

注意4：高温下で使用した場合、ターミナルの保持力が低下することがあります。ターミナルは消耗品と考えてください。

注意5：0°C以下で使用する場合は、結露に注意してください。結露が氷結した場合は、ピンや被測定物を破損することになります。

耐熱温度200°C以下。安全電流7A。

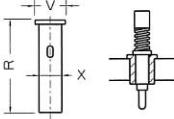
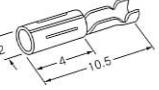
(回転防止機構付)



上記記載寸法の単位はmm。先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表(P262～)のCP40、CPRU40を参照(CPUシリーズとしての記載はありません)。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPU40 CPRU40	SPUS	10 (8.6)	50	175 (245)	510 (532)	675

注意: 先端形状Jタイプのみ上記表の()内の値となります。

使用方法	適合アダプターソケット (サイズ)	電線の接続方法	適合ターミナル	参考圧入穴径	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ	—	—	—	3.19～3.2	4.5
コンタクトプローブ + アダプターソケット	 AS-40(15) AS-S-40(15) (R=15, V=4, X=3.5)	<ul style="list-style-type: none"> ターミナルTA35T ターミナル付電線(TA35(S)FF30L50(A)) ピンに直接半田付け 		3.53～3.57	4.5

AS-S-40はAS-40よりも保持力の強い強圧型アダプターソケットです。詳細はP20～を参照ください。
ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22～を参照ください。

注意1: アダプターソケットに電線を接続した場合は、測定値が温度変化によって大幅に変動します。コンタクトプローブに電線を直接つなげてください。

このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブをご検討ください(P241～参照)。

但し、耐熱仕様特注品となります。

注意2: 参考圧入穴径はあくまでも、参考の数値です。必ず試し穴をあけて最適な工具径と穴径を決めてください。

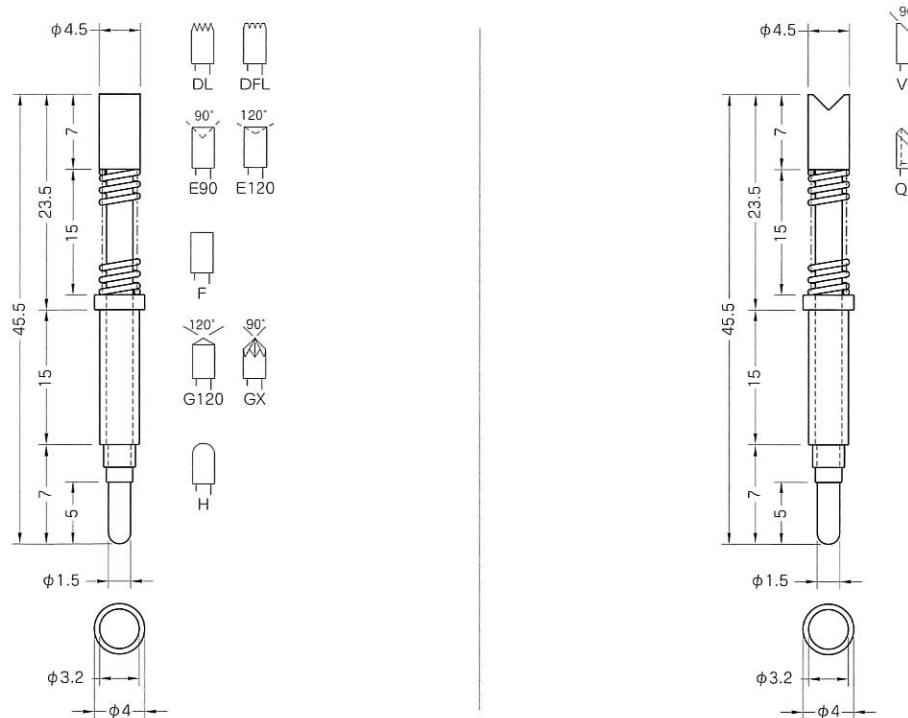
注意3: 使用条件によっては、アダプターソケットよりピンが脱落する場合があります。この場合は、ネジ固定式コンタクトプローブCPUM40、CPRUM40(P218参照)をご検討ください。高温下では、保持力が低下します。

注意4: 高温下で使用した場合、ターミナルの保持力が低下することがあります。ターミナルは消耗品と考えてください。

注意5: 0°C以下で使用する場合は、結露に注意してください。結露が氷結した場合は、ピンや被測定物を破損することになります。

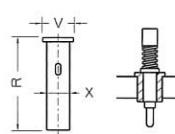
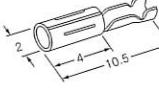
耐熱温度200°C以下。安全電流7A。

(回転防止機構付)



上記記載寸法の単位はmm。先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表(P262～)のCPU40SB、CPRU40Sを参照(CPUシリーズとしての記載はありません)。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPU40SB CPRU40S	SPUS	10	50	175	510	675

使用方法	適合アダプターソケット (サイズ)	電線の接続方法	適合ターミナル	参考圧入穴径	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ	—			3.19～3.2	5.0
コンタクトプローブ + アダプターソケット	 AS-40(15) AS-S-40(15) (R=15, V=4, X=3.5)	<ul style="list-style-type: none"> ターミナルTA35T ターミナル付電線 (TA35(S) FF30L50(A)) ピンに直接半田付け 	TA35T (圧着) 	3.53～3.57	5.0

AS-S-40はAS-40よりも保持力の強い強圧型アダプターソケットです。詳細はP20～を参照ください。
ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22～を参照ください。

注意1：アダプターソケットに電線を接続した場合は、測定値が温度変化によって大幅に変動します。コンタクトプローブに電線を直接つなげてください。

このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブをご検討ください(P241～参照)。

但し、耐熱仕様特注品となります。

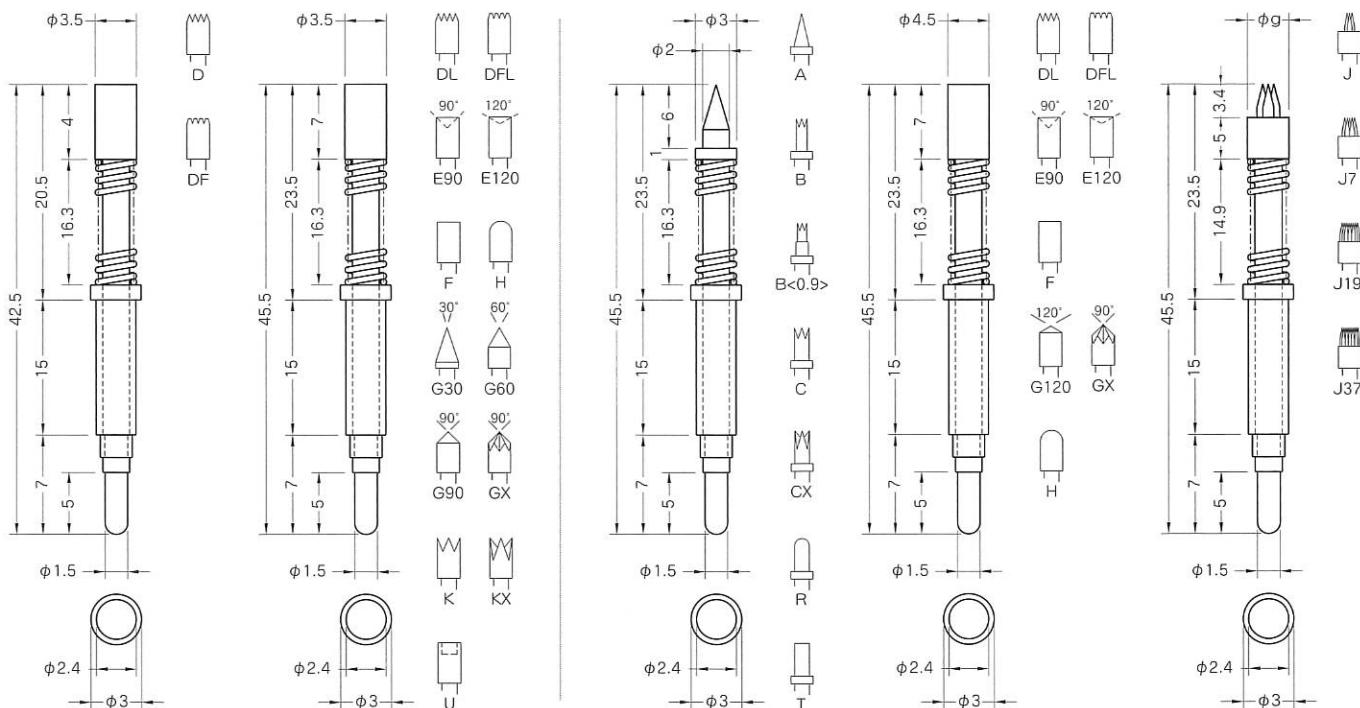
注意2：参考圧入穴径はあくまでも、参考の数値です。必ず試し穴をあけて最適な工具径と穴径を決めてください。

注意3：使用条件によっては、アダプターソケットよりピンが脱落する場合があります。この場合は、ネジ固定式コンタクトプローブCPUM40S、CPRUM40S(P219参照)をご検討ください。高温下では、保持力が低下します。

注意4：高温下で使用した場合、ターミナルの保持力が低下することがあります。ターミナルは消耗品と考えてください。

注意5：0°C以下で使用する場合は、結露に注意してください。結露が氷結した場合は、ピンや被測定物を破損することになります。

耐熱温度180°C以下。安全電流7A。



上記記載寸法の単位はmm。先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表（P262～）のCPU40P、CPU40Sを参照（CPUシリーズとしての記載はありません）。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPU40P	SPUS	11.3 (9.9)	50	110 (180)	487 (510)	675
CPU40S						

注意：先端形状Jタイプのみ上記表の（ ）内の値となります。

使用方法	適合アダプターソケット（サイズ）	電線の接続方法	適合ターミナル	参考圧入穴径	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ	_____			2.39～2.4 CPU40P→4 CPU40S→5	
コンタクトプローブ + アダプターソケット	AS-S-30 (R=15, V=3, X=2.7) AS-30 (R=15, V=3, X=2.7)	・ターミナルTA35T ・ターミナル付電線 (TA35(S)FF30L50(A)) ・ピンに直接半田付け	TA35T (圧着) 	2.73～2.77 CPU40P→4 CPU40S→5	

AS-S-30はAS-30よりも保持力の強い強圧型アダプターソケットです。詳細はP20～を参照ください。

ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22～を参照ください。

注意1：アダプターソケットに電線を接続した場合は、測定値が温度変化によって大幅に変動します。コンタクトプローブに電線を直接つなげてください。

このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブをご検討ください（P241～参照）。

但し、耐熱仕様特注品となります。

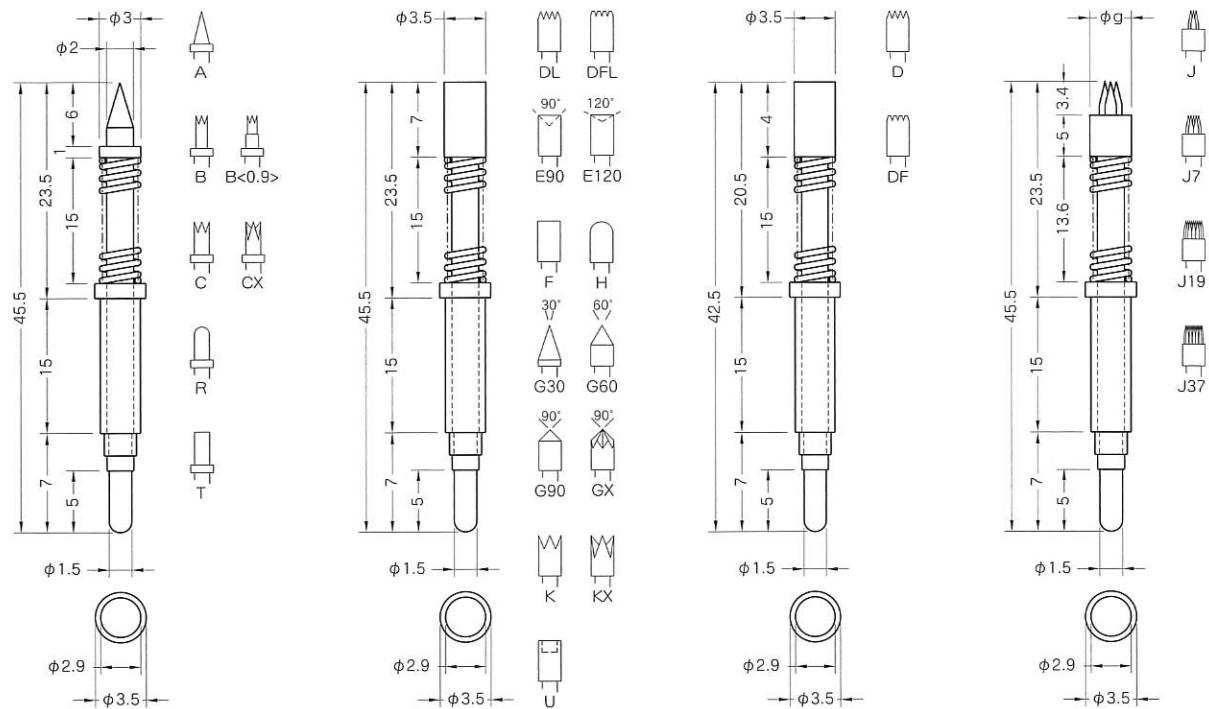
注意2：参考圧入穴径はあくまでも、参考の数値です。必ず試し穴をあけて最適な工具径と穴径を決めてください。

注意3：使用条件によっては、アダプターソケットよりピンが脱落する場合があります。この場合は、ネジ固定式コンタクトプローブCPUM40（P218参照）、CPUM40S（P219参照）をご検討ください。高温下では、保持力が低下します。

注意4：高温下で使用した場合、ターミナルの保持力が低下することがあります。ターミナルは消耗品と考えてください。

注意5：0°C以下で使用する場合は、結露に注意してください。結露が氷結した場合は、ピンや被測定物を破損することになります。

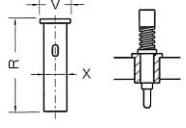
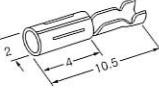
耐熱温度200°C以下。安全電流7A。



上記記載寸法の単位はmm。先端形状の詳細寸法は先端形状別一覧表（P262～）のCP40Aを参照（CPUシリーズとしての記載はありません）。

コンタクトプローブ種類	スプリング圧力記号	移動距離 (mm)	スプリング定数 (g/mm)	初接触圧 (g)	2/3圧縮 (g)	全圧縮 (g)
CPU40A	SPUS	10 (8.6)	50	175 (245)	510 (532)	675

注意：先端形状Jタイプのみ上記表の（ ）内の値となります。

使用方法	適合アダプターソケット（サイズ）	電線の接続方法	適合ターミナル	参考圧入穴径	最小取付間隔
コンタクトプローブのみ	_____			2.89~2.9	4.0
コンタクトプローブ + アダプターソケット	 AS-35(15) AS-S-35(15) (R=15, V=3.5, X=3.2)	<ul style="list-style-type: none"> ターミナルTA35T ターミナル付電線 (TA35(S)FF30L50(A)) ピンに直接半田付け 	 TA35T (圧着)	3.23~3.27	4.0

AS-S-35はAS-35よりも保持力の強い強圧型アダプターソケットです。詳細はP20～を参照ください。
 ターミナル、ターミナル付電線、フレキシブル電線の詳細はP22～を参照ください。

注意1：アダプターソケットに電線を接続した場合は、測定値が温度変化によって大幅に変動します。コンタクトプローブに電線を直接つなげてください。

このページ記載のピンでは測定が困難な、より精密な測定を必要とする場合は同軸型コンタクトプローブをご検討ください（P241～参照）。
 但し、耐熱仕様特注品となります。

注意2：参考圧入穴径はあくまでも、参考の数値です。必ず試し穴をあけて最適な工具径と穴径を決めてください。

注意3：使用条件によっては、アダプターソケットよりピンが脱落する場合があります。この場合は、ネジ固定式コンタクトプローブCPUM40（P218参照）をご検討ください。
 高温下では、保持力が低下します。

注意4：高温下で使用した場合、ターミナルの保持力が低下することがあります。ターミナルは消耗品と考えてください。

注意5：0°C以下で使用する場合は、結露に注意してください。結露が氷結した場合は、ピンや被測定物を破損することになります。